



▲寄贈された子持中学校
校歌銘板の前で

今年も、市内23校で小・中学校の卒業式が行われました。私は、子持中学校、古巻小学校の卒業式に出席をしました。

3年間続いたコロナ禍で、子どもたちは学生生活の大半を不自由な中で過ごしました。臨時休校、分散登校、部活動の練習制限、对外試合や校外学習の中止、給食時の黙食、毎日の検温や消

こんにちは!!

市長です

Vol.65

「校歌」

毒作業：数え上げれば切りがない程、多くの制約を受けてきました。しかし、そんな中でもできることを探り、我慢に我慢を重ね、皆で力を合わせて困難を乗り越えてきました。

マスクの着用も自己判断になり、ようやく卒業式ではマスクを外しての入退場、校歌の斉唱などもできるようなりました。

校歌といえば、先日、子持中学校を45年前に卒業した人が、母校に恩返しをしたいと、校歌の銘板を寄付してくれました。卒業式で歌う校歌は、共に学んだ同級生との最後の合唱です。いくつになっても、誰もが覚えていいる場面の一つです。

校歌は、人生でさまざまな困難に向かったとき、必ず勇気を与えてくれます。

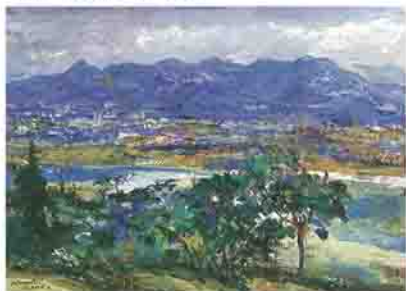
私は、子持中学校の卒業式での祝辞の最後に、校歌の最終フレーズ「今奮い立つ未来の子」を歌い、子どもたちにエールを送りました。

春になり、それぞれの新しい生活がスタートします。皆が校歌を胸に、勇気と希望を持って前に進んでほしいと思います。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎253215)

美術の小窓

《赤城(渋川)》



狩野 守作
2001年
縦：53cm
素材：油絵具、麻布

本市生まれの洋画家。常に写生を心がけ、冬の寒空でも、夏の暑い盛りでも現地に赴き描いていました。狩野は、美術界では二科会を中心に活動しました。そして長年、群馬大学の教壇に立ち、研究と創作・発表活動にいそしみ、後進の育成にも尽力しました。市美術館では、開館当初、記念展を開催。平成16年の市制50周年記念の際に55年にわたる画業の前半生を紹介し、翌年には、開館5周年を記念して画業の後半生を紹介しました。赤城山を半田の下流から描いたこの作品は、4月26日(水)まで、市役所第二庁舎1階回廊の北東の壁面で展示しています。

●市美術館は、移転のため休館しています

地域おこし
協力隊

長沼隊員の
おすすめスポット
— Vol.25 —



こんにちは！今年度も引き続き、渋川のおすすめスポットを紹介させていただくことになりました。よろしくお願ひします！

今月のおすすめは、利根川河川敷公園の桜です。渋川市内、各地に桜のスポットがある中で、こちらの公園では利根川を横目に見ながらピンクの桜と黄色い菜の花のコラボレーションを見ることができます！お散歩する場所としてもとても気持ちが良いので、ぜひ行ってみてください！



▲協力隊の
SNSは
こちら

